

船迫中学校  
学校だより 第7号  
平成27年7月16日

そつ たく  
啐 啄

啐は殻の中で雛が突つく音、  
啄は母鶏が殻を噛み破ること。  
またと得難い良い時期を意味する。

# 有意義な夏休みを！



あっという間に、1学期も終わろうとしております。あと数日で夏休みを迎えます。皆さんにとってどんな1学期だったでしょうか？ 始業式、入学式、修学旅行、中総体等の大きな行事がありました。一つ一つの行事に、それぞれ様々な思いや思い出やあるのではないのでしょうか。このように大変忙しい一学期ではありましたが、全校生徒の皆さんが本当によく頑張り、大きく成長の跡が見られたことを大変嬉しく思います。

さて、そういう意味では夏休みは、少し時間的に余裕の持てる期間になると思います。時間を有効に使い、目標を定め計画を立て有意義な日々を過ごしてほしいと思います。

## 2年生で 職場体験学習を実施しました

6月25日（木）、26日（金）の2日間、2年生の生徒たちが柴田町内にある企業や事業所を中心に職場体験を行いました。例えば保育所や幼稚園では、園児のお世話や読み聞かせなどを行ったり、商店に行った生徒は、店内の商品を陳列したりするなど、普段の学校生活では得られない貴重な体験を積むことができました。また、お世話になった方々には、感謝と御礼の気持ちを込めて一人一人、丁寧に絵手紙を書いて送付しました。また、職場体験学習の成果を模造紙1枚にまとめ、7月7日（火）の授業参観の際に、お互いに発表を聞きあいました。

### 生徒の感想から

#### 〈職場体験学習〉

- ◎スーパーマーケットをやったことがなくても、優しく教えてくれて、とても楽しかったです。私は重い荷物を持ってとても大変でした。最初は慣れなかったけど、どんどんやって大変さが分かりました。とても楽しい2日間でした。 (ひまわり学級 齋藤 美奈)
- ◎1日目はちょっとした失敗が多く、店員さんに迷惑を少しかけたと思いましたが、2日目には、仕事にも慣れ、少しは店員さんの力になったような気がしました。そしてお客様へのあいさつも最初は恥ずかしくて小さい声でしていたけれど、仕事をしていてだんだん恥ずかしさも無くなって大きい声で元気よくあいさつができ、さらに他の色々なあいさつもできるようになり、とてもよく学べた職場体験でした。

(2年2組 渡邊 鏡水)



左上是精肉店、右上はスーパー、左下生涯学習センター、右下は整骨院への職場体験でした。訪問先の特徴をとらえて書いています。



ポスターセッション時の発表の様子

# ネットモラル教室を実施しました



7月9日（木）に大河原警察署より、宮城県警察少年警察補導員 熊谷由佳氏をお迎えして、「携帯電話 その利便性と危険性」と題して、2年生に講話をいただきました。当日は、インターネットを介した具体的な被害の紹介をはじめ、携帯電話等の使い方はもちろん、使用するにあたってのルールを家庭で作ることの大切さやそのルールをきちんと自分が守っていくことの大切さをお話いただきました。

## 生徒の感想から

### 〈ネットモラル教室〉

◎僕は、ネットモラル教室でネットの恐ろしさを改めて知ることができました。使い方を間違えれば個人情報が漏れたり、いじめにつながることも分かりました。これからネットを利用する時には、このことに注意して利用したいです。  
(2年2組 熊谷 勢永)



# 竹箒づくりを実施しました

2年生では、7月14日（火）と7月15日（水）の2日間で竹箒づくりに取り組みました。4月に2年生の担当教員が白石市に出向き、材料となる竹を採取し乾燥させ、今回は生徒たちがその乾燥させた竹から節と笹の葉をとる作業や竹の枝と柄となる竹を組み立てる作業を行いました。竹箒づくり講師に佐藤一郎氏（丸森町在住）をはじめ、5名の方々にお手伝いいただきながら、2年生一人一本手作りの竹箒が完成しました。2学期にはボランティア活動として、校地内の掃き掃除を行い、その後、校地外へ出向き地域清掃活動を行う予定です。



乾燥させた竹から笹の葉をとり、竹箒が完成するまでの様子

# 3年生希望者で 浴衣着付け教室を実施しました

7月15日（水）の放課後、佐藤栄子さんを含め6名の講師の方をお迎えし、浴衣着付け教室を実施しました。3年生16名が参加し、講師の先生が準備した浴衣を順番に選び、その後、浴衣を着る手順等の説明を受け、鮮やかなデザインの浴衣に袖を通しました。全員が浴衣姿になった後は、参加者全員で写真を撮りました。



着付け指導時の様子



参加した全員で記念写真